

日本代協 NEWS

第357号 2026年 4月 6日号

INDEPENDENT INSURANCE AGENTS OF JAPAN INC.

「2025年度臨時総会」開催され、2026年度「事業計画案」を承認

2026年 3月13日に開催した「2025年度 臨時総会」において、2026年度「事業計画案」、「正会員会費額案」、「収支予算案」が承認されました。事業計画の項目、各委員会の諮問・推進事項は下記のとおりです。

【企画環境委員会】

- 代理店の価値向上策の定着と積極的な推進
- 募集現場の実態のモニタリングと対応策の実施
(顧客本位の業務運営の妨げになると思われる事案も含めて)

【CSR委員会】

- SDGs17の目標選定と宣言及び活動の実施
- 実効性のある「ぼうさい探検隊」の積極推進
- 継続活動のさらなる活性化および情宣効果向上に向けた検討
- 防災・減災・防犯の具体的取り組みの定着と更なる推進

【広報委員会】

- 会員への情報伝達力向上に向けた具体策として、「日本代協ニュース」を改編し、会員のニーズに応える情報提供を行う
- 会員が情報を得やすい環境整備に向け、ホームページ改編に関する調査・研究を行う。

【代理店経営サポートデスク】

- サポートデスクの存在の更なる周知
- 会員の経営に資する情報の発信
- 「代理店経営未来塾」の運営

【組織委員会】

- ブロック・代協・支部の強化
- 「仲間づくり(会員増強)」の推進
- 代理店賠償の推進
- 正会員実態調査の実施

【教育委員会】

- 損害保険大学課程の運営・検証・改善
- 日本代協アカデミーの展開
- 損害保険大学課程コンサルティングコースタスクフォース参画

【タスクフォース(教育)】

- 損害保険大学課程コンサルティングコース大改訂に伴い、損保協会とワーキンググループを立ち上げる。
- 教育委員会メンバーに加えて、タスクフォースの位置づけとして要員投入を行う

【コンベンションPT】

- 2026年度コンベンション開催に向けた企画・実行・運営

【「現状と課題」の制作】

- 2025年度に続き、PDF配布のみ(冊子配布無)とする。



金融庁と全国代協会長が意見交換～現場課題や業務品質向上をテーマに率直な対話～

3月13日、損保会館にて「金融庁と全国代協会長との意見交換会」が開催されました。

当日は、下井保険課長をはじめ金融庁から4名が出席し、全国の代協会長との意見交換が行われました。

最初のテーマとして、代理店の手数料ポイント制度に関する質問が挙げられました。これに対し下井保険課長は、「民間同士の取引であるため当局として関与が難しい部分もある」としつつも、不適切募集の発生を踏まえ、顧客保護の観点から監督指針を改正した経緯について説明しました。

また、規模や増収のみならず業務品質を重視し、代理店との対話を進めることを保険会社に求めている旨の発言がありました。金融庁は、行政運営の参考とするため現場の課題把握を目的に本意見交換を実施しています。



今回も率直な意見交換が行われ、相互理解を深める機会となりました。日本代協としては、今後も行政や業界関係団体との対話を重ね、業界の信頼向上につなげていきたいと考えています。

広報委員長 大和 親英

「活力ある代理店制度等研究会(活力研)」開催

3月2日および3月3日の2日間で、損保4社(あいおいニッセイ同和、損害保険ジャパン、東京海上日動、三井住友海上)の専業代理店担当部長と日本代協役員による「2025年度第2回活力研」を、前回同様、各社個別に開催しました。議事録・報告動画は、[日本代協ホームページ会員専用書庫](#)に掲載していますのでご確認ください。

※会員専用書庫のID・パスワードは、各都道府県代協事務局へお問い合わせください。

【意見交換テーマ】

- 自己点検チェックシートの取り組みについて
- 2027年度 代理店手数料体系について

2025年12月3日（水）、日本代協教育委員会の「代協活動に学ぶコンテンツ」の制作にあたり、徳島県徳島市の株式会社あいおい総合保険サービス様を取材しました。

黒田社長は、事業継続力強化計画（ジギョケイ）を積極的に推進されており、既に300社を超える企業へご案内されています。会社全体で取り組むことで社員の皆様にノウハウが蓄積され、「社長が先鞭を付け、社員が詳細を案内する」という流れが確立されています。ロープレを通じて、社員の皆様がどのようなお客様にも対応できるスキルを身に付けていらっしゃる事が、同社の大きな強みであると感じました。



左から順に、黒田社長、影山委員（教育）



左から順に、三好理事（日本代協）、影山委員（教育）、岩崎委員（教育）、三好副会長（徳島県代協）

ジギョケイのご採用により、多くのお客様からお喜びの声をいただくとともに、損保では業務災害補償保険、生保では収入保障保険（死亡なしタイプ）の成約に繋がるなど、顧客満足度が高まっている様子がインタビューを通じてお分かりいただけるはずです。

本動画は、ジギョケイに取り組むきっかけとなる内容です。「日本代協アカデミー」にアップロード済みですので、ご覧いただけますと幸いです。



委員 岩崎 真佐樹

「自己点検チェックシート」への対応について

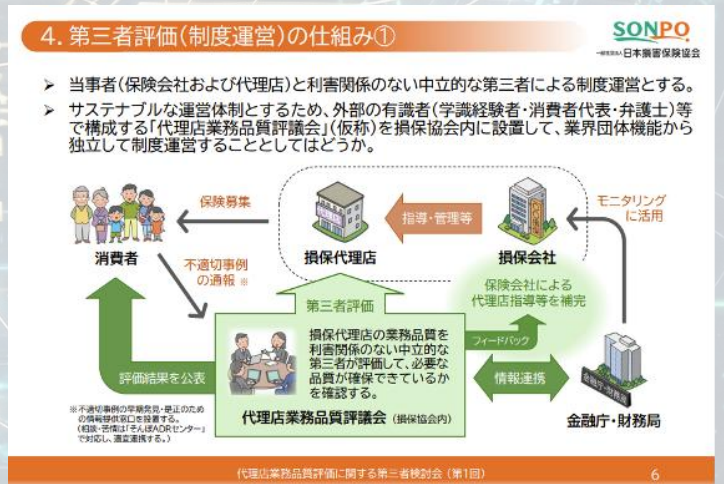
企画環境委員会

企画環境委員会では、2026年度より導入される代理店業務品質評価の業界共通枠組み「自己点検チェックシート」への対応を、最重要課題の一つとして位置付けています。このチェックシートは、代理店が自らの業務品質を確認・改善するための仕組みですが、現場目線ではその内容や運用方法に対し、疑問や不安の声も少なくありません。

こうした状況を受け、当委員会で、本件をテーマとした意見交換を行いました。その結果、直ちに「どう対応するか」という結論を急ぐのではなく、まずはチェックシートそのものを再検証し、現場が抱える疑問点や分かりにくい点を整理することが重要であるとの認識で一致しました。具体的には、以下の点について率直な議論が交わされました。

- ・ チェック項目の趣旨が十分に伝わる内容になっているか。
- ・ 代理店の規模や業態の違いを踏まえた運用が可能か。
- ・ 日常業務との整合性は取れているか。

企画環境委員会としては、これら論点の洗い出しを行い、共通認識を持つことが建設的な対応への第一歩であると考えています。引き続き会員の皆さまの声を大切にしながら、このチェックシートが実効性ある仕組みとして活用されるよう検討を進め、その内容は適宜共有してまいります。



↑上の図は、第一回代理店業務品質評価に関する第三者検討会資料の抜粋です。



副委員長 村松 輝昭

日本代協 NEWS

47都道府県代協活動情報共有版

～広報委員会ピックアップ配信～

【宮城県代協】 若手との情報交換会を開催

代理店間の情報交換が少なくなっている中、業界歴が浅い会員や代協に所属していない代理店向けに情報交換会に28名が参加。募集上の悩みを共有し解消できるよう会員間でのグループディスカッションを中心に開催した。

【島根県代協】 女性部会を開催

山陰合同銀行代表取締役専務執行役員の吉岡佐和子様を講師に迎え、「女性活躍についてのご講演」と「グループディスカッション」を行い、鳥取県代協会員から22名参加し有意義な時間となりました。



【長崎県代協】 地域社会貢献活動を通じて 保険の価値と安心の提供

地域社会への貢献と保険の社会的役割の理解促進を目的として、県内高校への金融リテラシー授業と、昨年、県と「高齢者見守り等の協力する協定」を結び公開講座「長崎の未来と平和～住みよい街 わたしが見た世界～」を開催した。

*詳細は、各都道府県代協事務局にご確認ください。代協名をクリックすると各代協ホームページにリンクします。

日本代協ニュース

過去配信書庫→



体制整備の豆知識

「森の賢者ふうたのワンポイントレッスン」



代理店経営サポートデスクからのお知らせ

最近のご相談事例をご紹介します！

契約紹介者への謝礼
について教えて！

・募集関連行為に関する留意点(個人情報同意等)をお伝えし、謝礼目安についてお伝えしました。

コンプライアンス計画
について教えて！

・コンプライアンス計画の策定事例、運営に関する注意点など事例をご提供しました。

外部システム導入に
ついて相談したい！

・保険代理店向けシステムの特徴、導入のポイント、コストなど検討のポイントについてお伝えしました。

その他にも業法改正対応、手数料ポイント対応、従業員給与などのご相談を多く頂いています。困ったらまずご相談を！(相談無料です！)



代理店経営
サポートデスク
です！
ご相談お待
ちしています！

ご相談はお電話もしくは下記
リンク先に必要事項を入力し、
送信ください！

<https://forms.gle/LV8ZixYPejtf3wMJ8>



電話での受付は、
毎週水曜10時～16時まで
☎03-6268-0788

『小学生のぼうさい探検隊マップコンクール』申込受付開始

締切：2026年11月20日（金）

2026年度「小学生のぼうさい探検隊マップコンクール」（主催：日本損害保険協会）の申込受付が開始しています。「第3次学校安全の推進に関する計画」では、「安全教育を効果的に実施するためには、体験活動を通じた学びやデジタル技術を活用した学びが有効」とされています。4月の新学期スタートに向けて、各都道府県で地元の小学校等に実施を提案し、子どもたちのぼうさいに対する意識の向上にお役立てください。

【ぼうさい探検隊とは・・・】

楽しみながらまちにある防災・防犯・交通安全に関する施設や設備を見てまわり、安全・安心を考えながらマップにまとめ発表する実践的な安全教育プログラム。詳細は、[損保協会ホームページ](#)でご確認ください。



日本代協アカデミーのご案内

詳細は、「[日本代協ホームページ](#) | [日本代協アカデミー](#)」を御覧ください。

日本代協アカデミーは、日本代協の目的「代理店の資質を高め、業務の適切な運営を確保する」を達成するために、今後の教育研修事業の柱と位置付けた日本代協独自の新たな教育の枠組み（都道府県代協正会員限定）で、一步先を行く会員の日常の自己研鑽を後押しするものです。改正保険業法への対応だけでなく、顧客本位の業務運営の遂行にも有用なコンテンツで構成しています。

<いつでもどこでも>

インターネットを利用出来る環境さえあれば、パソコンから、スマホから、何時でも何処でも代理店経営に関わる様々なカリキュラムをご利用頂けます。

募集制度改革を乗り越え、マーケットや消費者から選ばれる代理店となるために不可欠な項目を、今後も随時拡充していきます。

eラーニング形式による「教育コンテンツ」と、映像やセミナーなどをとおして事業経営に役立つさまざまな「情報コンテンツ」をご利用いただけます。



中小企業向けの損害保険を扱っている
3名を集めて座談会記事を公開中！



企業の様々なリスクから守るコンサルタント。保険代理店で働くやりがいとは

保険代理店の仕事は
『感謝に溢れる仕事』

仕事のやりがいを描く
ムービー公開中！



個人向けの損害保険を扱っている
3名を集めて座談会記事を公開中！



「ありがとうの重みが違う」「人生に寄り添える」保険代理店で働く魅力とは

保険代理店の
皆さまへ

変化の時代に、選ばれ続ける
保険代理店とは。

<発行者>

一般社団法人 日本損害保険代理業協会 会長 小田島 綾子
東京都千代田区大手町2-2-1-327 TEL 03(6281)8356

<https://www.nihondaikyo.or.jp/>